

特別養護老人ホームラソ茨島 竣工記念式典 理事長挨拶

本日は、御多忙にもかかわらず特別養護老人ホームラソ茨島の竣工、記念式典・祝賀会に多数の御臨席を賜り、誠にありがとうございます。心より厚くお礼申し上げます。

ここに、こうして新施設が無事に竣工し、皆様に御披露できますのも、ひとえに日ごろから御支援、御協力を頂いております皆様の御尽力の賜物と心から感謝申し上げます。

はまなす会は、平成14年12月に法人認可を得て、平成16年1月都市型単独のケアハウス土崎（定員50名）を開設して以来、訪問介護事業、居宅介護支援事業、そして平成18年11月川尻町に県内で初めての大規模ショートステイ「高齢者介護施設ぬくもり山王（定員60名）」、翌年5月には、併設型デイサービス事業を開設。

専従の作業療法士を配置するなど、在宅支援強化の介護保険制度の目的に連なるサービス提供の担い手として、その使命を果たしてまいりました。

ちょうどその頃、新屋比内町市営住宅建替事業のPFI事業者として小規模多機能型居宅介護事業に応募し、自宅と施設を往来しながら馴染みの地域で生活を続けたいと希望する高齢者のニーズに応えるべく、平成22年7月小規模多機能ホーム日吉坂（定員25名）を開設しました。

平成20年8月ケアハウス土崎に隣接する「みなと温泉あつたまりーな」が利用者の減少で閉館。その建物の有効活用のため知恵を絞り、平成22年8月介護付有料老人ホーム遙か（定員40名）を開設しました。

第7次秋田市高齢者プランに基づく老人短期入所施設の特別養護老人ホーム転換整備計画（秋田市の英断に心から感謝）に応募し、高齢者介護施設ぬくもり山王を平成26年4月特別養護老人ホーム（定員50名）に転換しました。

そして、この5月15日、地域密着型特別養護老人ホームラソ茨島が開設いたします。福祉施設において建物の竣工は一つの節目であり、通過点です。

私たちはこれから、お一人お一人の暮らしに合わせた支援を目指す新たな「ユニットケア」に取り組んで参ります。

今日この日を迎え、気持ちも新たに、スタッフ一同、より一層の努力を重ね、業務に励んで参る所存でございます。どうか皆様、今後ともこれまでと変わらぬ御指導、ご激励のほど宜しくお願い申し上げます。

平成30年5月

社会福祉法人はまなす会
理事長 泉 正 樹